



米沢市教育委員会 様

令和4年2月22日

学校給食の共同調理場整備の実現を求める要望書

「米沢市立学校適正規模・適正配置等基本計画」では、現在7校の中学校を3校に再編統合されることが示されています。統合され閉校となる中学校の生徒や保護者、卒業生や地域の方々は、今なお多様で複雑な感情を持っていられます。各校の歴史と伝統を踏まえれば当然のことであり、そのような中でも多くの人が再編統合へ理解を示し、本計画の推進に賛同する根底には、ひとえに子供たちの学習内容と環境の充実を願うことに尽きると考えます。

令和3年9月30日付で中学校長会より出された要望書には、中学校給食が自校方式になった場合の具体的課題が示されていました。保護者としても限られた敷地の中で、子供たちが安全で伸び伸びと活動できる環境を最も望むところであり、部活動を含めた日頃の活動範囲を縮小させることになる自校方式には賛同しかねます。

また、安全・安心の学校給食を今後も実施していくということも保護者として大切にしてほしい視点です。食材の安全性、地産地消の取り組み、成長期に合わせた栄養学を取り入れた献立の充実等、子どもたちに適した喜ばれる給食の充実もぜひ、進めていただければと考えます。

子どもたちには窮屈な環境ではなく、のびやかに充実した中学校生活を送ってほしいというのが親としての願いです。充実した中学校生活を送れるよう日頃の学習環境を確保するためにも、共同調理場整備を求めたいと思います。

米沢市立第一中学校	P T A会長	鍵水伸一
米沢市立第二中学校	P T A会長	安部徳朗
米沢市立第三中学校	P T A会長	色摩将寿
米沢市立第四中学校	P T A会長	平田博之
米沢市立第五中学校	P T A会長	中田秀樹
米沢市立第六中学校	P T A会長	鈴木勝志
米沢市立第七中学校	P T A会長	石塚誠